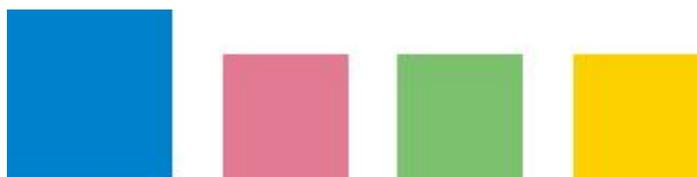


2019年3月期 第2四半期決算



株式会社リクルートホールディングス
取締役 兼 専務執行役員 兼 CFO 佐川 恵一

2018年11月13日

■ 免責事項

本資料の作成にあたり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が、その他の目的で公開又は利用することはできません。

■ 2019年3月期 第2四半期累計のハイライト

連結業績は売上収益 7.5%増、EBITDA 11.5%増、調整後EPS 21.4%増

HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣 全てのセグメントにおいて増収増益

HRテクノロジーは高成長が継続

売上は、米ドルベースで59.2%増（IFRS 15を前年度にも適用した場合⁽¹⁾）

第2四半期期初より Glassdoorが連結業績に寄与

(1) 2019年3月期より適用のIFRSの新収益認識基準(IFRS 15)が、前年同期にも適用されると仮定した場合の伸び率です
現地決算数値であり、当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります

■ 2019年3月期 第2四半期連結実績 - 累計 -

(十億円)	2018年3月期	2019年3月期	
	Q2累計実績	Q2累計実績	前年同期比
売上収益	1,063.0	1,143.3	+7.5%
EBITDA	139.2	155.2	+11.5%
EBITDAマージン	13.1%	13.6%	+0.5pt
営業利益	108.3	126.5	+16.8%
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	82.0	92.6	+12.9%
調整後四半期利益	80.6	97.9	+21.4%
調整後EPS(円)	48.30	58.64	+21.4%

■ 2019年3月期 第2四半期連結実績 - 四半期 -

(十億円)	2018年3月期	2019年3月期	
	Q2実績	Q2実績	前年同期比
売上収益	538.6	577.8	+7.3%
EBITDA	67.3	76.5	+13.6%
EBITDAマージン	12.5%	13.2%	+0.7pt
営業利益	52.0	58.7	+12.8%
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	41.8	45.3	+8.3%
調整後四半期利益	38.3	48.8	+27.4%
調整後EPS(円)	22.97	29.26	+27.4%

セグメント別業績の概況

売上収益 (十億円)	2018年3月期	2019年3月期			
	Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
連結	538.6	577.8	+7.3%	1,143.3	+7.5%
HRテクノロジー	52.7	82.4	+56.4%	151.7	+52.9%
メディア&ソリューション	166.7	175.8	+5.5%	349.4	+5.3%
人材派遣	324.6	325.8	+0.4%	654.9	+1.9%
全社/消去	-5.4	-6.2	-	-12.7	-

EBITDA (十億円)

連結	67.3	76.5	+13.6%	155.2	+11.5%
HRテクノロジー	8.4	14.3	+69.9%	23.7	+46.7%
メディア&ソリューション	39.0	44.0	+12.9%	91.4	+11.2%
人材派遣	20.1	20.1	-0.1%	44.1	+8.4%
全社/消去	-0.2	-1.9	-	-4.1	-

EBITDAマージン

連結	12.5%	13.2%	+0.7pt	13.6%	+0.5pt
HRテクノロジー	16.0%	17.4%	+1.4pt	15.7%	-0.7pt
メディア&ソリューション	23.4%	25.0%	+1.6pt	26.2%	+1.4pt
人材派遣	6.2%	6.2%	0.0pt	6.7%	+0.4pt

HRテクノロジー

(十億円)

	2018年3月期	2019年3月期			
	Q2 実績	Q2 実績	前年 同期比	Q2 累計実績	前年 同期比
売上収益	52.7	82.4	+56.4%	151.7	+52.9%
【参考】 (百万米ドル) 米ドルベース売上⁽¹⁾	476	739	+55.1%	1,373	+53.5%
米ドルベース売上⁽¹⁾ (IFRS 15適用⁽²⁾)	460	739	+60.6%	1,373	+59.2%
EBITDA	8.4	14.3	+69.9%	23.7	+46.7%
EBITDAマージン	16.0%	17.4%	+1.4pt	15.7%	-0.7pt

(1) 現地決算数値であり、当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります

(2) 2019年3月期より適用のIFRSの新収益認識基準(IFRS 15)が、前年同期にも適用されたと仮定

■ メディア&ソリューション

売上収益	2018年3月期		2019年3月期		
	Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
セグメント全体	166.7	175.8	+5.5%	349.4	+5.3%
販促	96.8	100.8	+4.1%	194.4	+3.1%
住宅	25.1	25.2	+0.3%	49.4	-0.7%
結婚	13.9	13.8	-0.7%	27.7	-0.2%
旅行	16.9	17.6	+4.4%	31.6	+3.7%
飲食	8.8	9.2	+4.7%	18.5	+4.7%
美容	15.7	17.8	+13.3%	35.0	+13.7%
その他	16.2	16.9	+4.4%	32.0	+0.3%
人材	68.7	74.4	+8.2%	153.4	+9.6%
国内人材募集	62.2	66.4	+6.7% ⁽¹⁾	136.7	+6.3%
その他	6.4	7.9	+23.0%	16.7	+46.5%
全社/消去	1.1	0.6	-43.1%	1.4	-55.8%
EBITDA					
セグメント全体	39.0	44.0	+12.9%	91.4	+11.2%
販促	25.2	29.7	+17.9%	57.7	+15.5%
人材	17.4	18.1	+4.0%	41.5	+8.6%
全社/消去	-3.6	-3.8	-	-7.8	-
EBITDAマージン					
セグメント全体	23.4%	25.0%	+1.6pt	26.2%	+1.4pt
販促	26.1%	29.5%	+3.5pt	29.7%	+3.2pt
人材	25.4%	24.4%	-1.0pt	27.1%	-0.3pt

(1) 2019年3月期第1四半期より、従来は国内人材募集分野に計上されていた、採用時の適正検査等を提供するアセスメント事業を「人材領域のその他分野」へ移管。また、従来、メディア&ソリューションの「全社/消去」に計上されていた、医療系の人材紹介事業を国内人材募集分野へ移管。これら事業移管の影響を控除すると、当分野の第2四半期(3か月)の売上収益は前年同期比で7.3%増

人材派遣

(十億円)

売上収益	2018年3月期	2019年3月期			
	Q2実績	Q2実績	前年同期比	Q2累計実績	前年同期比
セグメント全体	324.6	325.8	+0.4%	654.9	+1.9%
国内派遣	123.9	132.5	+7.0%	268.2	+7.4%
海外派遣	200.6	193.2	-3.7%	386.7	-1.6%

EBITDA

セグメント全体	20.1	20.1	-0.1%	44.1	+8.4%
国内派遣	9.0	9.5	+4.5%	22.9	+12.0%
海外派遣	11.0	10.6	-3.9%	21.2	+4.7%

EBITDAマージン

セグメント全体	6.2%	6.2%	0.0pt	6.7%	+0.4pt
国内派遣	7.3%	7.2%	-0.2pt	8.6%	+0.4pt
海外派遣	5.5%	5.5%	0.0pt	5.5%	+0.3pt

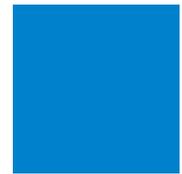
■ 2019年3月期 通期連結見通し

2018年5月15日に発表した通期見通しから変更なし

(十億円)	2018年3月期	2019年3月期	
	通期実績	通期見通し	前年同期比
売上収益	2,173.3	2,302.0	+5.9%
EBITDA	258.4	285.0	+10.3%
営業利益	191.7	210.0	+9.5%
親会社の所有者に帰属する当期利益	151.6	153.0	+0.9%
調整後当期利益	144.9	170.0	+17.3%
調整後EPS (円)	86.74	101.76	+17.3%
配当算定基準とする当期利益	131.8	153.0	+16.1%
一株当たり配当額 (円)	23.00	27.00	-

※ 想定為替レート：1米ドル=106円、1ユーロ=131円、1豪ドル=84円

(C) Recruit Holdings Co., Ltd. All rights reserved.



Appendix

■ HRテクノロジー四半期別 米ドルベース売上

(百万米ドル)

	2018年3月期				2019年3月期		2018年 3月期	2019年 3月期
	Q1実績	Q2実績	Q3実績	Q4実績	Q1実績	Q2実績	Q2 累計実績	Q2 累計実績
売上 (IFRS15適用なし)	418	476	509	572	652	761	894	1,413
IFRS15影響 ⁽¹⁾	-15	-16	-18	-14	-18	-21	-31	-40
売上 ⁽¹⁾ (IFRS15適用)	402	460	490	557	634	739	862	1,373
前年同期比 ⁽¹⁾	-	-	-	-	+57.6%	+60.6%	-	+59.2%

※ 現地決算数値は太字で記載。当社連結決算数値に含まれる数値とは異なります
 (1) 2019年3月期より適用のIFRSの新収益認識基準(IFRS 15)が、2018年3月期にも適用されたと仮定

EBITDA及び調整後四半期利益の調整項目

(十億円)		(十億円)	
		2019年 3月期	2019年 3月期
EBITDA	Q2実績	調整後四半期利益	Q2実績
営業利益	58.7	親会社の所有者に帰属する四半期利益	45.3
その他の営業収益	-1.5	企業結合に伴い生じた無形資産の償却費	+6.6
その他の営業費用	+0.5	非経常的な利益	-2.0
減価償却費及び償却費	+18.8	非経常的な損失	+2.4
		調整項目の一部に係る税金相当額	-3.4
EBITDA	76.5	調整後四半期利益	48.8

■ 連結グループ内取引の変更によるセグメントEBITDAへの影響

グループ組織再編に伴う連結グループ内取引の変更が、一部セグメントのEBITDAを前年同期比で押し上げ

EBITDA	2018年3月期		2019年3月期		
	Q2実績 (A)	調整後 ⁽¹⁾ Q2実績 (B)	Q2実績 (C)	前年同期比 (C)/(A)	調整後 ⁽¹⁾ 前年同期比 (C)/(B)
連結	67.3	-	76.5	+13.6%	-
HRテクノロジー	8.4	-	14.3	+69.9%	-
メディア&ソリューション	39.0	40.5	44.0	+12.9%	+8.6%
販促	25.2	26.1	29.7	+17.9%	+14.1%
人材	17.4	17.8	18.1	+4.0%	+1.8%
全社／消去	-3.6	-3.3	-3.8	-	-
人材派遣	20.1	20.7	20.1	-0.1%	-3.0%
国内派遣	9.0	9.6	9.5	+4.5%	-2.0%
海外派遣	11.0	-	10.6	-3.9%	-
全社／消去	-0.2	-2.3	-1.9	-	-

(1) 2019年3月期より生じた連結グループ内取引(経営指導料及び管理機能に係る業務委託料)の変更が、2018年3月期にも適用されるとみなした場合の実績。管理会計上の数値を用いて算出
 ※ HRテクノロジーセグメント及び人材派遣セグメントの海外派遣領域には、連結グループ内取引の変更による影響はありません

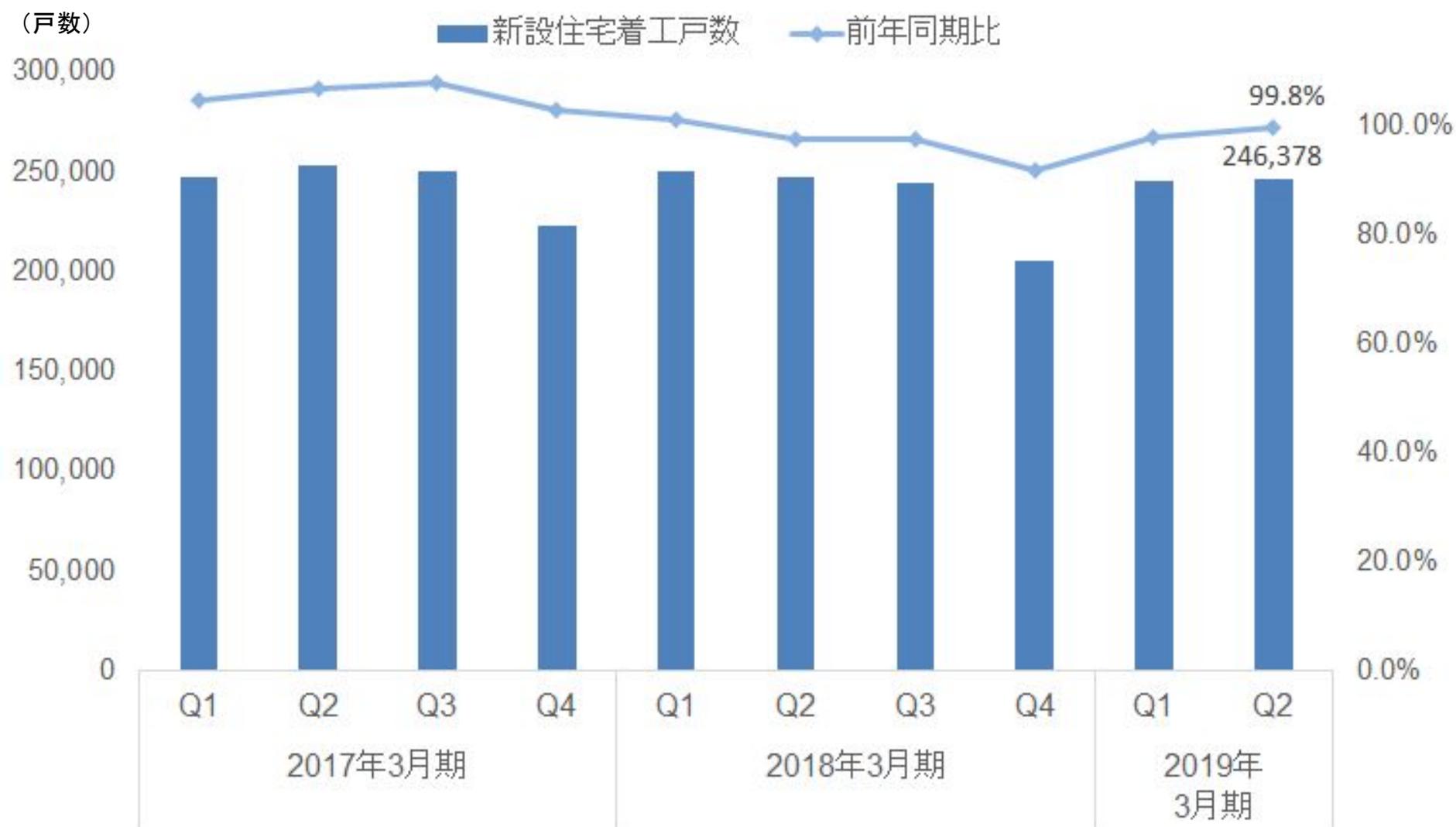
参考データ

	2018年 3月期				2019年 3月期	
	Q1末	Q2末	Q3末	Q4末	Q1末	Q2末
「HotPepperグルメ」 ネット予約人数累計 ⁽¹⁾ (万人)	1,448	2,828	5,275	7,121	1,905	3,718
「HotPepper Beauty」 ネット予約件数累計 ⁽¹⁾ (万件)	1,824	3,795	5,758	7,823	2,272	4,719
「Airレジ」登録アカウント数 (万)	29.2	30.5	31.8	33.3	34.9	36.4
「スタディサプリ」有料会員数 ⁽²⁾ (万人)	40.4	44.4	45.4	47.6	55.9	58.6

(1) キャンセル前予約受付ベース、各連結会計年度期首からの累計数値

(2) 従来は「スタディサプリ」有料会員数のうち、高校生向けサービスのみを開示していましたが、2019年3月期より、「スタディサプリ」の有料会員数の合計を新たに開示します。なお、有料会員数とは、小学生、中学生並びに高校生向け講座及び「スタディサプリEnglish」の有料会員数の合算値です。これに伴い、同会員数の2018年3月期の数値もあわせて遡及開示します

■ 市場環境 住宅分野



※ 出所:国土交通省「住宅着工統計」

■ 市場環境 国内人材募集分野



※ 出所：厚生労働省

市場環境 国内派遣領域



※ 出所：一般社団法人 日本人材派遣協会

■ 注釈

EBITDA = 「営業利益 + 減価償却費及び償却費 ± その他の営業収益・費用」

調整後当期利益 = 「親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 調整項目*（非支配持分帰属分を除く）
± 調整項目の一部に係る税金相当額」

*企業結合に伴い生じた無形資産の償却額 ± 非経常的な損益

調整後EPS = 「調整後当期利益 / (期末発行済株式総数 - 期末自己株式数)」

配当算定基準とする当期利益 = 「親会社の所有者に帰属する当期利益 ± 非経常的な損益等」

※四半期においては、「当期」を「四半期」、「期末」を「四半期末」に読み替えて計算